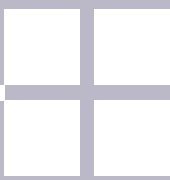


# 備品・什器の現状調査におけるA・B・C評価基準



A:再利用 B:修正後再利用 C:廃棄処分

<p>事務机 (執務室)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木製机～原則買い替える。</li> <li>・スチール机～原則継続使用。</li> <li>・窓口部門(GF・1階)は新しい机で統一する。</li> </ul>	
<p>A</p>		<p>＜スチール机＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サイズ問わずきれいなもの</li> </ul>
<p>B</p>		<p>＜スチール机＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スリキズ</li> <li>・汚れ</li> <li>・アジャスター無</li> <li>・修理可能と判断できるもの</li> </ul>
<p>C</p>		<p>＜木製机＞</p> <p>両袖・片袖机・脇机等</p> <p>＜スチール机＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・天板はがれ</li> <li>・引出しレール外れ</li> <li>・脚ゆがみ</li> <li>・脚折れ</li> <li>・修理不能と判断できるもの</li> </ul>

A・B・Cは目視によって判断いたします

# 備品・什器の現状調査におけるA・B・C評価基準

A:再利用 B:修正後再利用 C:廃棄処分

椅子 (事務用)	・タイルカーペット対応の椅子に買換える。 ・出来るだけ継続使用とし、基準数量を設定して不足分を 購入する。	
A		<ul style="list-style-type: none"> <li>・5本脚</li> <li>・布製・ビニールレザー</li> <li>・タイルカーペット対応の樹脂 キャスター</li> </ul>
B		<ul style="list-style-type: none"> <li>・5本脚</li> <li>・ゴムキャスター</li> <li>・汚れ、色あせ(ひどくないもの)</li> <li>・布製・ビニールレザー</li> <li>・修理可能と判断できるもの(キャスターなど)</li> </ul>
C		<ul style="list-style-type: none"> <li>・4本脚</li> <li>・5本脚でも座面なし、やぶれ、たわみ があるもの</li> </ul>

A・B・Cは目視によって判断いたします

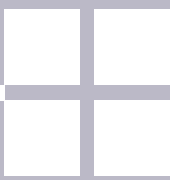
# 備品・什器の現状調査におけるA・B・C評価基準

A:再利用 B:修正後再利用 C:廃棄処分

椅子(打合)	出来るだけ継続使用とし、基準数量を設定して不足分を購入する。	
A	 	<p>&lt;きれいなもの&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・折りたたみイス</li><li>・スタッキングタイプ</li><li>・4本脚</li><li>・スツール</li><li>・* キズは使用可能と判断すればA</li></ul>
C	   	<ul style="list-style-type: none"><li>・座面なし</li><li>・やぶれ</li><li>・たわみ</li><li>・へたり</li><li>・汚れ(ひどいもの)</li><li>・色あせ(ひどいもの)</li></ul>

A・B・Cは目視によって判断いたします

# 備品・什器の現状調査におけるA・B・C評価基準



A:再利用 B:修正後再利用 C:廃棄処分

キャビネット (執務室)	・ファイリング対応書庫(高さ110センチ程度)でレイアウトを作成 ・耐震措置がとれる什器	
A		<耐震がとれる什器> ・白、ベージュ、グレー色 ・両開き、引違い、引出しオープンタイプ
B		<耐震がとれる什器> ・修理がきくもの ・* 旧JISの規格品の中、きれいな物
C		<耐震がとれない什器> ・へこみ ・カギ無 ・キズ ・汚れ ・テープ跡

A・B・Cは目視によって判断いたします

# 備品・什器の現状調査におけるA・B・C評価基準

A:再利用 B:修正後再利用 C:廃棄処分

キャビネット (書庫室)	・スチール製什器であること	
A		<ul style="list-style-type: none"> <li>・物品棚は棚荷重が100kg以上あること</li> <li>・スチール製什器であること</li> <li>・錆び、ゆがみ、汚れがないもの</li> </ul>
B		<ul style="list-style-type: none"> <li>・修理及び部品交換が可能なもの</li> </ul>
C		<p>＜修理不可能なもの＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・錆び</li> <li>・ゆがみ</li> <li>・へこみ</li> <li>・国内スチール家具メーカーのカatalogに</li> <li>・記載されてないもの</li> <li>・(ホームセンター製品など)</li> </ul>

# 備品・什器の現状調査におけるA・B・C評価基準

A:再利用 B:修正後再利用 C:廃棄処分

<p>その他</p>	<p>・ローパーティションは安定した自立ができるもの</p>	
<p>A</p>		<p>・錆び、ゆがみ、汚れがないもの</p>
<p>C</p>		<p>                     ・破損／補修                      ・改造                      ・木製食器棚(汚れ)                      ・カラーボックス                      ・黒板(ブラックボード)                      ・応接、ロビー(やぶれ)                      ・テーブル(キズ・劣化)                 </p>

A・B・Cは目視によって判断いたします